

クラブマネジャーにインタビュー No. 3

うわじまアウトドアスポーツクラブ 「チョモランマにかじりつけ！！」

Q 1 総合型地域スポーツクラブに関わったきっかけを教えてください？

西田 平成 14 年に全国スポーツ指導者会議が、徳島市で開催されたんですよ。そこで早稲田大学の佐々木秀幸教授と出会い、わたしたちのクラブの状況を話したら、すでに総合型クラブになっているので総合型クラブ創設支援の補助金を申請するよというアドバイスを受けて、平成 17 年 2 月に宇和島山岳会を母体とした総合型地域スポーツクラブ「うわじまアウトドアスポーツクラブ」を設立しました。



会長の西田六助さん

Q 2 運営していて一番の喜びは何でしょうか？

西田 登山で参加者とともに数日間過ごすことがあり、そんなときの会員の笑顔と協力が明日への活力源です。(微笑)

Q 3 逆に一番苦労されていることは何でしょうか？

西田 収入源の確保とイベント参加者の安全管理ですね。特に山登りは、自然が相手ですから、何が起こるかわからないので、安全第一でやっております。

Q 4 このクラブのPRをお願いします。

西田 もともと山岳会を母体としているため、ハードな登山を主体としてきましたが、初心者を対象にハイキング、スポーツクライミング、スキー、サイクリング、卓球も併せて開設し、スポーツクライミングについては、手作りのジムを常時開放しております。地域の皆さんが一人でも多く参加していただければと願っています。

Q 5 将来、どんなクラブにしていきたいですか？

西田 野外活動センターとして、地域に根ざしたクラブに出来れば良いという構想を持っています。しかし、資金面で無理があり、公民館活動に移管し、より地域と一体となり地域の活性化につながるようなクラブを目指していきたいと思っています。



手作りのスポーツ・クライミング ジムで特訓中の豊田事務局長